

おおむた 市議会だより

第193号

平成27年度
第1回臨時会 第2回定例会
平成27年(2015年)8月1日発行

インターネット議会中継配信
過去の録画*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※平成22年度以降



祝 世界遺産登録決定！

【主な記事】

- 羽ばたく大牟田へ新体制スタート／ぎかいの話題(2、3ページ)
- 議会報告会を開催します／トピックス(12ページ)

ぎかいの話題

25人が一丸となって
開かれた議会を目指します

羽ばたく大牟田へ

平成27年4月26日に行われた大牟田市議会議員選挙において、新たに25人の市議会議員が選出されました。その後、5月19日の市議会第1回臨時会において、

正副議長選挙を初め、常任委員会及び特別委員会の構成を決めるとともに、各委員会の正副委員長を選出しました。



新たに選出された大牟田市議会議員と正副市長

(写真左上から 敬称略) 北岡あや(共)、橋積和雄(共)、今泉裕人(自)、城後徳太郎(無)、島野知洋(無)、中原誠悟(無)
大野哲也(公)、今村智津子(公)、山口雅夫(自)、森遵(無)、森田義孝(護)、徳永春男(自)、森竜子(自)
塩塚敏郎(公)、三宅智加子(公)、平嶋慶二(護)、高口講治(共)、田中正繁(自)、平山光子(護)、光田茂(自)
塚本二作(無)、上森康幹副市長、平山伸二副議長(公)、古賀道雄市長、境公司議長(自)、中尾昌弘副市長、松尾哲也(護)、古庄和秀(護)

※(自)：自由民主党議員団、(公)：公明党議員団、(護)：社民・民主・護憲クラブ、(共)：日本共産党議員団、(無)：無所属



境 公司
議 長

第36代大牟田市議会議長に就任させていただきました。議会基本条例の制定後、議会報告会の実施などに取り組んでいますが、さらに市民の皆様の期待に応えるべく、議員一同、研鑽し頑張る所存です。

本市の課題は多岐に渡っており、解決に向け、議員一人一人の能力を高め、会派の垣根を超えて一丸となり頑張ります。

①67歳 ②岩本 ③学生時代ラグビーをやっていたのでスポーツ全般に渡るスポーツ観戦 ④今、生かされているのなら、人のために役立つように ⑤自然環境に恵まれ災害が少ないところ ⑥人の話は十分に聞くようにしているが、短気な所もある



平山 伸二
副議長

第41代の大牟田市議会副議長に就任させていただきました。境議長を補佐し、議会の円滑な運営に努めてまいります。

市民の皆様から選ばれた議員25名が力を合わせ市民の皆様様の安心安全とこれからの大牟田の発展に寄与できるよう取り組んでいく決意であります。

①54歳 ②西宮浦町 ③海や山の景色を見ること、音楽鑑賞、映画鑑賞 ④九思一言(孔子の言葉)言葉は人に勇気を与えるが逆もあり、よく考えて発することが大事 ⑤海、山、街、農・水産・商工業あり、全てあるところ。有明海に浮かぶ夕日など。 ⑥長所は食べ物の嫌いなものが少ない。短所は気が短いところ。

新体制スタート

委員会のメンバー構成及び所管事項

～委員会は2号に渡って紹介します～



総務委員会

【委員長】徳永春男

【副委員長】森田義孝

境公司、山口雅夫、塩塚敏郎、古庄和秀、北岡あや、塚本二作

企画総務部、会計課、市民部、消防本部、市議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、公平委員会事務局の所管に関する事項の審査・調査を行います。



市民教育厚生委員会

【委員長】大野哲也

【副委員長】平山光子

田中正繁、森竜子、三宅智加子、松尾哲也、高口講治、島野知洋、森遵

市民協働部、教育委員会、保健福祉部、福祉事務所、保健所の所管に関する事項の審査・調査を行います。



都市環境経済委員会

【委員長】光田茂

【副委員長】今村智津子

今泉裕人、平山伸二、平嶋慶二、橋積和雄、城後徳太郎、中原誠悟

都市整備部、企業局、環境部、産業経済部、農業委員会事務局の所管に関する事項の審査・調査を行います。

議員のよこ顔(その1)

今回から全議員を本紙にて連載して紹介していきます。境議長、平山副議長は前ページでの紹介とします。



今泉 裕人
議員

①35歳 ②大黒町 ③グルメ好きなので調理です ④「至誠通天」「百聞百見は一験にしかず」積極的にチャレンジし、1つ1つ誠実に取り組み、必ず人間は成長します ⑤有明海沿岸道路から望む大牟田市内 ⑥頭が柔軟で素直に意見に耳を傾けます。一方で思考がブレる事もあり、一本筋が通るよう励みます。



大野 哲也
議員

①53歳 ②宮崎 ③映画鑑賞 ④「苟(まこと)に日に新たにせば、日々に新た、また日に新たならん」 ⑤人もまちも熱く、エネルギッシュで、魅力的な人が多いところ ⑥長所は食べ物の好き嫌いが全くないこと。おかげで最近少し体重増加気味なので、運動して痩せたいと思います。がんばります。



今村智津子
議員

①61歳 ②小浜町 ③洗濯・掃除・料理などをこなすことです ④報恩感謝の心を大切に ⑤交通渋滞もなく、気候に恵まれ、住みやすいところが好きです。宮原坑跡や三池港等の明治日本の産業革命遺産が誇りです。⑥長所は前向きで楽観主義な点で、短所はせっかちなところ。96歳の義母とも仲良しです。



北岡 あや
議員

①40歳 ②宮部 ③ひとり旅、虫・動物観察、魚釣り ④地味に地道に ⑤どんな人も受け入れる地域や街の雰囲気。魚・野菜が新鮮で安くておいしい。ラーメン屋が充実しているところ。⑥自分で意識したことないが「強情」と言われることが短所でもあり長所でもある。あがり症。整理整頓が昔から苦手。

本会議運営のあらまし

本会議運営のあらまし

■新たな議員構成決まる

第1回臨時会

平成27年度第1回臨時会は、5月19日に招集され、1日間の会期で運営しました。

本臨時会は、一般選挙後の最初の議会であるため、議長・副議長の選出、議席の指定、常任委員・議会運営委員の指名、大牟田・荒尾清掃施設組合議会議員の選出等を行いました。

審議した議案4件、発議1件については、それぞれ承認、同意、可決して、本臨時会を閉会しました。

人事案件



(6月15日選出)

農業委員会委員
三宅智加子(公明)

■農業委員を推薦

第2回定例会

平成27年度第2回定例会は、6月15日に招集され、6月26日までの12日間の会期で運営しました。

定例会で審議した議案等は、2億6,530万円を追加する一般会計補正予算などの議案14件、農業委員会委員の推薦などの発議10件、大牟田市土地開発公社の事業報告などの報告8件の計32件でした。

本会議では、次期総合計画、三川坑跡整備基本計画、地方創生、教育行政の諸課題などについて、10人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議最終日までに、意見書案の発議6件を除いた議案、発議をそれぞれ可決、同意して本会議を閉会しました。

議会日誌 (4月～6月)

- 【4月】 13日 議会報編集委員会
- 【5月】 19日 第1回臨時会本会議、議会改革特別委員会、総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会、議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会
- 25日 議会改革特別委員会、都市環境経済委員会
- 26日 市民教育厚生委員会
- 27日 総務委員会
- 28日 総務委員会
- 29日 市民教育厚生委員会
- 【6月】 1日 都市環境経済委員会
- 2日 市民教育厚生委員会
- 3日 都市環境経済委員会、総務委員会
- 4日 都市環境経済委員会
- 5日 議会改革特別委員会
- 8日 各派代表者会、議会運営委員会
- 11日 市民教育厚生委員会、総務委員会、都市環境経済委員会、各派代表者会
- 15日 第2回定例会本会議【開会】、議会報編集委員会
- 19日 第2回定例会本会議【質疑質問】
- 22日 第2回定例会本会議【質疑質問】
- 23日 第2回定例会本会議【質疑質問】、請願等調整委員会
- 24日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
- 26日 各派代表者会、議会運営委員会、第2回定例会本会議【採決、閉会】、議会報編集委員会
- 30日 議会改革特別委員会

行政視察受入 (4月～6月)

月	日	都道府県	団体名	視察項目
5	13	京 都 府	舞鶴市議会	いじめ防止対策の取り組み
	27	栃 木 県	佐野市議会	認知症ケアコミュニティ推進事業
	29	福 島 県	伊達市議会	大牟田市の概要(旧月館町との交流を含めて) 三池藩と下手渡藩との歴史研究
6	29	埼 玉 県	熊谷市議会	認知症ケアコミュニティ推進事業

委員会メモ

大牟田市制 100 周年記念事業

【総務委員会】

6月11日の委員会で、同事業について、実行委員会の設立及び同委員会における基本構想等の主な承認事項やシンボルマーク・キャッチフレーズの募集要項の説明を受けました。同委員会には議会としても参加し、実り多き事業になるよう取り組んでいきます。

御大典記念グラウンドが更新検定のために改修

【市民教育厚生委員会】

6月24日の委員会で御大典記念グラウンドの改修に伴う補正予算の説明を受けました。

同グラウンドは南筑後唯一の日本陸上競技連盟の第2種公認陸上競技場であり、このたび更新検定に必要な改修が行われます。

新水道ビジョンの策定

【都市環境経済委員会】

6月11日の委員会で、国の動向や水道事業を取り巻く環境の変化等を踏まえ、平成20年度に策定した大牟田市地域水道ビジョンを見直し、計画期間を28年度から37年度までとする新たな水道ビジョンを策定する旨の説明がありました。

議会報告会にご来場を

【議会改革特別委員会】

今年も8月に9会場で議会報告会を開催し、議会活動等を報告します。

議会報告会で聴取した意見・要望等をもとに、議員が本会議や決算特別委員会等で審査の際に生かしていきます。参加いただき、ご意見などお聞かせください。

議案等の審議結果

議案等名		会派等名				無所属					賛成数	審議結果				
		自民 6人	公明 5人	護憲 5人	共産 3人	島野知洋議員	城後徳太郎議員	塚本二作議員	中原誠議員	森達議員						
第1回臨時議会	議案	第1号	専決処分について（平成26年度大牟田市一般会計補正予算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	全会承認	
	第2号	専決処分について（大牟田市市税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	全会承認	
	第3号	専決処分について（大牟田市市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	全会承認	
	第4号	大牟田市監査委員の選任について（松尾哲也議員）	○	○	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	23	同意	
第2回定例会	発議	第1号	大牟田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	全会可決	
	議案	第5号	平成27年度大牟田市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第6号	平成27年度大牟田市水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第7号	平成27年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第8号	大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第9号	大牟田市退隠料及び遺族扶助料条例等を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第10号	大牟田市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	20	多数可決	
	第11号	大牟田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第12号	大牟田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第13号	大牟田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第14号	大牟田市企業局附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第15号	請負契約の締結について（大牟田市宅峰中学校校舎増築及び大規模改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第16号	請負契約の締結について（大牟田市宅峰中学校屋内運動場改築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第17号	訴えの提起について（所有権確認等請求事件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決	
	第18号	大牟田市固定資産評価員の選任について（甲斐田みゆき氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	同意	
	発議	第2号	大牟田市農業委員会委員の推薦について（三宅智加子議員）	○	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	全会可決
	第3号	労働者派遣法改正案、労働基準法改正案の撤回を求める意見書案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8	少数否決	
第4号	国民生活改善のための社会保障制度の充実を求める意見書案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8	少数否決		
第5号	TPP交渉からの撤退を求める意見書案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8	少数否決		
第6号	マイナンバー法（共通番号制）の施行の中止を求める意見書案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8	少数否決		
第7号	国民的合意のないままに安全保障法制の見直しを行わないよう求める意見書案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8	少数否決		
第8号	成年被後見人の欠格条項の早急な撤廃を進める法整備を求める意見書案	×	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	10	少数否決		
第9号	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	20	多数可決		
第10号	農林水産業の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	20	多数可決		
第11号	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	全会可決		

*議案第4号については松尾哲也議員を除く。 *発議第2号については三宅智加子議員を除く。

会派名称	所属議員（★は会派代表）
自由民主党議員団（自民）	徳永春男★、今泉裕人、境公司（議長）、田中正繁、光田茂、森竜子、山口雅夫
公明党議員団（公明）	大野哲也★、今村智津子、塩塚敏郎、平山伸二、三宅智加子
社民・民主・護憲クラブ（護憲）	松尾哲也★、平嶋慶二、平山光子、古庄和秀、森田義孝
日本共産党議員団（共産）	橋積和雄★、北岡あや、高口講治

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した会派（または議員）を○と表記し、それ以外の会派（または議員）を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わるできません。

代表質問

次期総合計画の主たる取り組みは1にも2にも3にも雇用創出対策



自由民主党議員団
徳永 春男 議員

年度中に策定したい。

しかし、いまだ示されない地方創生における28年度からの新型交付金の内容等が、総合戦略策定の懸念材料となっている。

府推薦書が提示されたが、同計画書は港湾法や景観法等の法令により、三池港の価値を保全する旨が記載されており、港湾計画に基づく開発計画も盛り込まれている。

今後の小型船だまりやコンテナヤード等の整備に支障はないものとする。

問 三川坑跡整備基本計画で算出された費用に対する財政確保と財政負担の考えは。

答 基本構想では、保存・整備費用は最小の費用で最大の効果を上げることを基本とし、国・県や関係機関等の支援を最大限求め、財政負担を極力少なくなるよう記載している。

可能な限り国等の有利な財源を活用していきたい。

次期総合計画と地方版総合戦略との整合性(第一は雇用対策)

問 次期総合計画の中で、雇用政策を第一に組み入れるべきと考えるが。

答 雇用は、まちづくりにとっても大変重要な課題であり、現在の総合計画でも産業については1番目に掲げている。

これは市民も一番望んでいることであり、次期総合計画でも、当然最重要課題として掲げていく。

問 地方版総合戦略2015～2019の政策目標と策定状況は。

答 政策目標については、次期総合計画に掲げる施策や事業のうち、地方創生の目的であるまち・人・仕事の創生に資するものをまとめ、策定したい。策定状況については、本市では国の長期ビジョンや総合戦略を勘案し、人口ビジョンを策定した上で総合戦略を策定する手順となる。

現在策定を進めている次期総合計画のスケジュールを踏まえ、8月をめどに総合戦略の骨子を取りまとめ、事業までを盛り込んだ総合戦略を今

雇用対策における地元企業・産業の活性化支援

問 地元企業・産業の活性化支援は今まで以上に強力に推進し、充実を図ることが重要と考えるが。

答 地域企業の振興を図るために、公益財団法人大牟田市地域活性化センターに技術的課題や産学連携、取引拡大等に対する専門的知見を有するアドバイザー4名を配置し、国や県等の補助金を活用した研究開発や技術開発に関する相談など対応している。今後も市内の学生等が市内に就職できるよう取り組みを進める。



公益財団法人大牟田市地域活性化センター

稼働資産である三池港整備計画と三川坑跡の保存管理

問 三池港が世界遺産登録後、整備計画に影響は出るのか。

答 昨年1月の世界遺産の推薦に当たり、三池港管理保全計画を策定し、ユネスコへ政

本市の財政力は

問 26年度決算で2年連続単年度赤字となったが、主たる原因と今後の対策は。

答 歳入では、法人市民税の大幅減少(約4億円)と普通交付税の微増(約3,700万円)。歳出では、職員給与費(退職費、給与費の復元)の増(約4億3,900万円)、公債費の増が主な要因で、自主財源である市税の割合が少なく、地方交付税の増減で決算が大きく左右される。

歳入面では、企業誘致や地域産業振興策の積極的な展開。歳出面では、人件費の適正化や地方債の発行抑制など、義務的経費の抑制に向けた歳出構造の改革が必要と考える。

憲法破壊の安保関連法案に反対表明を



日本共産党議員団
橋積 和雄 議員

安保関連法案への 基本認識は

問 法案には、米国の戦争に、自衛隊が戦闘地域まで行って軍事支援を行う、なお戦乱が続く地域で、武器をもって治安活動を行う、集団的自衛権を発動し、米国の戦争に自衛隊が参戦するという大問題がある。市長は、市民の命を守る立場で、きっぱりと反対の表明をすべきだが見解は。

答 国際社会情勢の変化を受けて、法案が提出されたことと認識する。法案には賛否両論あるが、安全保障の問題は国において対処されるべきであり、今後とも注視していきたい。

世界文化遺産 登録への課題は

問 韓国、中国が過去の歴史問題で登録に反対を表明している。現状と課題はどうか。

答 国で、韓国との協議等もされているということであり、国に責任を持って対応していただきたいと考えている。

問 三池炭鉱関連施設における強制労働問題などの歴史をどのように将来に伝承してい

るか。

答 囚人労働、三池争議、三川鉱の炭じん爆発など苦難の過去を語り継いでいくことが必要。

また、宮浦石炭公園の中国人慰霊碑については、場所を提供する形で協力させていただいている。



三池炭鉱専用鉄道敷跡

中小企業支援・地域経済 活性化対策を

問 消費税増税、物価の上昇などで、市民生活は一層苦しくなっている。市民生活の現状認識と対応を聞く。

答 景気は緩やかな回復基調が続いており、雇用情勢も改善傾向にある。

経済対策や地方創生など、国の施策に対応し、市民生活の安定に努めていきたい。

子ども医療費助成の拡充を

問 県が子育て支援として乳幼児医療費助成を小学6年まで拡充することを検討してい

る。市の対応と拡充の考えは。

答 現在、県から各市町村の独自の助成の状況などの照会が行われている。今後も国・県の動向を注視していく。

三川坑跡の保存・活用方針と 今後の進め方は

問 概算事業費が7億8,700万円の今後の整備内容は。また、工事関係は地元の業者か。

答 今年度は、老朽化が著しい建物について実施計画を策定する。それ以降は、段階的に整備を進めていく。工事は、地元優先という考えを基本に置き、入札を行っていく。

国民健康保険の現状と 広域化の影響は

問 国保の現状と条例改正、広域化の影響について聞く。

答 市の国保は、財政基盤が脆弱で厳しい財政状況。改正は、低所得者の負担軽減を図るもの。広域化は、福岡県が財政運営の責任主体となり、運営の安定化等につながる。

マイナンバー制度は問題だ

問 約125万件もの年金個人情報流出し、大問題になっている。制度導入の問題点についての認識は。

答 多くの国民に、個人情報の流出に対する懸念が広がっていることは認識している。

マイナンバーのシステムは、万全の対策がとられており、同様の問題が生じる心配はまずないと認識している。

代表質問

次の50年、100年を見据えたまちづくりを



地方創生の中心にあるのは、いつも人である

問 脆弱な財政基盤の克服も必要な本市の、次の50年、100年を見据えた地方創生に対する市長の考えを聞きたい。

答 まちづくりは人づくりからという理念から、「人が育ち、人でにぎわい、人を大切にすのほっとシティおおむた」というまちを目指した将来の都市像の案を導き出した。

この都市像の実現には息の長い取り組みが必要であり、具体的な手段となる4年間の施策を総合計画として示す。

問 市制100周年を迎えるに当たり、イメージキャラクターを作成する取り組みについて聞きたい。

答 イメージキャラクターを検討しており、各種イベントでのPRや広報媒体への掲載など本市の知名度を向上するために大いに活用したい。

男女共同参画によるまちづくり

問 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案が国会で審議されている。地方

創生の眼目である人口減少社会に対応する意味でも地域、職場での女性の参画はこれまで以上に重要な視点である。市長の見解を聞き

たい。

答 男女が対等なパートナーとして責任を分かち合い、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現は、これからのまちづくりを進める上で重要であると考えている。国の動向を踏まえつつ諸施策を推進していきたいと考えている。

「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を活用したまちづくり

問 イコモス勧告後の来訪者の状況と課題について聞きたい。

答 宮原坑では来訪者が、昨年5月と比較して5倍から10倍となっている。課題は、駐車場の確保や現地までの案内、ガイドの人材確保である。

今後、市内の関係団体との協力・連携を図り、全市的に来訪者をおもてなしができるように取り組む。



問 情報発信のあり方について聞きたい。

答 ホームページの掲載内容の見直しも随時行う必要がある。4月から地域おこし協力隊を採用し、ホームページのリニューアルとフェイスブック等様々な情報ツールを活用した情報発信に努めている。

文化・芸術を生かしたまちづくり

問 絵本作家や漫画家を多く輩出する本市の特色を生かした文化芸術事業の取り組みを聞きたい。

答 絵本や漫画、アニメなどテーマ別に展示会の開催や若手の漫画家の発掘コンテストやアニメ、イラストをテーマにした公募展などを文化芸術振興プランに盛り込んでおり、計画的に実施したい。

戦後70年「平和の心を育む」取り組みを

問 戦後70年の節目を迎える本年。安全保障の議論をはじめ、平和な世界を築くための努力が改めて問われている。悲惨な戦争を繰り返さないために、戦争体験の伝承者をつくる必要がある。見解を聞きたい。

答 本年で戦後70年、本市が核兵器廃絶平和都市宣言を行って30周年という節目の年である。

これを機会に市民一人一人の平和を願う心を結集し、それを次世代に継承する事業も、できる範囲で努めていく。

地方疲弊、少子化につながる労働者保護ルール改悪



労働者保護ルール改悪 ますます苦しむ若い世代

問 1985年、経済界の強い要望で、労働者派遣法が成立し、禁止されていた間接雇用が解禁され、次第に適用範囲が拡大されてきた。結果、多くの若者が、雇用が不安定で賃金が低く無権利状態に近い派遣労働などの非正規労働に従事せざるを得ない状況になった。今回の改正労働者派遣法案は、さらに「生涯ハケン」をスタンダードな働き方にし、長時間労働を助長する改正労働基準法案も、ますます少子化が進むことにつながり国の将来が危惧される。

市民生活の向上を目指す自治体の長としての見解は。

答 派遣労働の処遇向上と雇用の安定、若者の労働環境の向上が図られるよう、国での議論が深められることを期待する。

日本の国際貢献は、 武力ではなく人道支援で

問 市長は、昨年議会質問で、集团的自衛権行使について見解を問われ「国会におい

て十分に議論され、国民に説明を尽くした上で適正な判断がなされる」と答弁している。

しかし、今国会で法案審議が十分尽く

され、国民の理解が進んでいるとは思えない。平和を願い核兵器廃絶・平和都市を宣言し、平和首長会議にも加盟している市長の見解は。

答 安全保障の問題は、国において責任を持って対応すべき分野であり、国会での議論を注視していきたい。

再発言 戦争をしない国として信頼されている日本は、人道支援に徹し、日本にしかできない国際貢献をすべき。今、世界は、それを求めていると思う。

主権者教育は 民主政治の基盤

問 公職選挙法が改正され、18歳以上が有権者となった。一方で若い世代の低い投票率(20~30%)が課題。総務省の「常時啓発事業のあり方等研究会」の最終報告書でも、子ども時代から社会の担い手としての意識を育てる「主権者教育」の必要性が強調されている。

社会に参加し、自ら考え、自ら判断する主権者を目指す主権者教育の必要性について、市長と教育長の見解は。

答 今回の法改正により若年層の主権者教育の重要性が増している。若者に向けた特段の取り組みに期待する。(市長)

義務教育では、自分で考え、主体的に発言する資質や能力を育て、選挙の意義を理解することが重要。日常の教育活動や社会科で取り組んでおり、さらに充実するよう各学校へ指導したい。(教育長)

再発言 前述の報告書では、現在の学校教育が、制度については学んでも、民主主義を育む主権者教育にはなっていないと指摘している。小中学校の主権者教育についてしっかりと検討する必要がある。



教師の超多忙、本気で改善を 子ども達にも悪影響

問 日本の教師の超多忙な状況がOECD調査でも明らかになったが、本市の状況は。

答 本市も同じ状況がある。

問 仕事はふえる一方で、一番重要な授業準備の時間さえなく、超勤が恒常的。文科省が行った審議のまとめに、教員は労働時間の規制が適用除外との誤解があるとの指摘がある。この風土は変えることが必要。教育委員会の見解は。

答 長時間勤務の縮減等については指導している。解消のためには定数の改善が必要。

一般質問



定住政策（高齢者移住対応と子育て世代支援）

問 日本創成会議が提案した高齢者移住をどう考えるか。

答 本市の充実した医療・介護を最大限生かして進めるが、

国が負担軽減のための制度改革を行う必要があると考える。

問 子育て世代へのワンストップ窓口と今後の支援策は。

答 国が示している妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施する拠点として、子育て世代包括支援センターの設置を検討していく。

問 子供のインフルエンザ予防接種の助成をしようか。

答 国の予防接種全体の検討状況等を注視し、他自治体の助成の範囲等を調査したい。

問 定住や移住の情報発信サ

イト「全国移住ナビ」等において、本市の情報発信や管理をきちんと行うべきでは。

答 データ更新については随時行うなど対応していきたい。

地域包括ケアシステムの取り組み

問 現在の取り組みと予定は。

答 清掃や食事の提供、安否確認等の生活支援サービスを地域で構築するため、10月から各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置する予定。



スポーツを通じた健康づくりと施設の整備

問 御大典記念グラウンド改修工事について聞きたい。

答 交付金と助成金を活用し、27年度中にトラックレーン

等の全面的な改修を行う予定。

問 公園の施設整備について、考え方を聞きたい。

答 諏訪公園、延命公園など、スポーツやレクリエーションを楽しめる場として、利用者のニーズを踏まえた公園施設の整備、管理に努める。

問 （仮称）総合体育館建設の進捗状況について聞きたい。

答 新しい総合計画に盛り込むため26年度に基礎調査を実施し、新たな体育館建設候補地、並びに規模や機能の検討を行い、複数の案を取りま

とめたところ。近々報告したい。

安心・安全なまちづくり

問 陳情等に伴う市道（生活道路）整備のために、1年間大規模な道路工事を延期して解消できないか。

答 現在の市民要望を解消するには、4、5年かかる。

道路新設や改良工事には国の補助金等の財源の措置があるが、維持に伴う工事費用は全額が市の負担であり、財源の捻出に苦勞している。



定住促進（結婚サポートを全力で支援）

問 大牟田・柳川・みやま市の3市合同での結婚サポートセンター（なかだっつあん）の取り組みについて聞きたい。

答 結婚相談・パートナーの紹介、イベントの開催を通して圏域内の独身男女に出会いの場を提供し、結婚につなげる取り組みをしている。

登録者については、平成24年度末443人、平成25年度末586人、平成26年度末718人であり、結婚に至った件数は平成24年度以降11組にとどまり、伸び悩んでいる。

インターネットを正しく利用する能力

問 インターネットリテラシ

ー・情報マナーの取り組みについて聞きたい。

答 各学校においては、学習指導要領に基づき、情報教育の一環として教育指導計画に位置づけ、取り組んでいる。

自動車免許証がなくても安心して暮らせるまちづくり

問 高齢者の自動車運転免許証自主返納について、支援策と考えを聞きたい。

答 民間が行う支援策の周知啓発とともに公共的な交通ネットワーク整備が必要と思う。

一般質問



社民・民主・護憲クラブ
平嶋 慶二 議員

人口減少と高齢者対策

問 本市の人口が12万人を割ったが、この間の施策に対する総括を聞きたい。

答 新たな総合計画の策定中

で10年間の総括を行っており、人口減に対し一定の進展は見えたと考える。

問 東京圏域からの高齢者移住提言に対する市長見解について聞きたい。

答 本市の名前が出たことはこの間の高齢者施策の評価だと思う。今後も高齢者の本市への移住について、問題点や課題解決を前提に検討したい。

再発言 条件次第ではチャンスとして捉え、そのための準備を考えるべきと思う。

問 本市の二セ電話詐欺の件

数はことしに入って、11件で被害額は3,930万円である。

二セ電話詐欺に対する本市の対策と取り組みはあるのか。

答 警察を初め関係機関等と連携をしながら、より一層の広報啓発活動等に取り組む。

問 高齢者の熱中症対策として、公民館など開放して涼んでもらう考えはあるか。

答 地区公民館は、館内共有部分等も冷暖房管理を行っている。夏場、熱中症対策の観点から多くの方が集う場所として利用してもらいたい。



無所属
森 遵 議員

世界遺産登録への準備と三川坑跡地の整備について

問 大牟田のお土産をどこで買えるのか。石炭館で売ってみてはどうか。

答 物産販売場所の確保は大

きな課題。石炭館では、DVDや写真集などを販売しているが、今後関係団体の協力を得ながら、充実していきたい。

問 三川坑跡は、人を常駐させる施設とするのか。

答 大牟田や石炭の歴史を常時公開したいと考えており、常駐する必要があると思う。

問 公共施設維持管理計画と三川坑跡整備基本計画との方向性のギャップを感じるが。

答 同維持管理計画では、施設の新設は基本的にはできないが、政策的にやる際は、市

民の意見を聞き、十分議論をすべきであり、三川坑は一定の議論ができていていると考える。

再発言 展示は、三川坑跡でなく、石炭館でもできると思う。将来の維持管理をどうするか踏まえた計画が欲しい。

プレミアム商品券は、本来の目的を達したか

問 市民の不満の声が多いが、現状認識と今後の対応は。

答 商工会議所等とともに、問題点をしっかりと総括し、今後に活かしていきたい。



無所属
塚本 二作 議員

市民を幸せにする実現実行可能な次期総合計画の策定を

問 同計画策定の意義は何か。

答 大牟田市総合計画条例の中で、総合計画は本市のあらゆる分野を対象とした総合的

かつ計画的な市政運営を図るためのまちづくりの指針であると規定している。

問 目指す都市像は何か。

答 目指すべき都市像としては、人が育ち、人にぎわい、人を大切にすのほっとシティおおむたを考えている。

問 目指す都市像実現のための基本目標は何か。

答 五つの基本目標、はぐぐみ、にぎわい、やさしさ、くらし、あんしんを定めている。

「はぐぐみ」では未来を開く人が育まれている姿を、

「にぎわい」ではものづくりの力とまちの宝が活かされている姿を、「やさしさ」では支え合い健やかに暮らしている姿を、「くらし」では都市と自然が調和した快適なまちになっている姿を、「あんしん」では安心して安全に暮らせている将来の姿を表現している。

問 将来の財政見通しは。

答 次期総合計画のアクションプランを財源的に担保するための財政計画の中で説明をしたい。

トピックス

議会報告会を開催します

平成27年度議会報告会を下記の日程で開催します。今年は「空き地・空き家」問題に関する議会としての取り組みなどについて報告する予定です。皆様のご来場をお待ちしています。



三池地区公民館（昨年8月5日）



大正小学校体育館（昨年8月26日）

開催日程・会場

開催日	時間	会場	主な対象校区
8月3日(月)	午後7時～8時30分	総合福祉センター 大会議室	白川、平原
8月5日(水)	午後7時～8時30分	大正小学校体育館ミーティングルーム	大正、中友
8月12日(水)	午後7時～8時30分	勝立地区公民館 研修室	天の原、玉川
8月18日(火)	午前10時～11時30分	三池地区公民館 研修室A	高取、三池、羽山台
8月20日(木)	午後7時～8時30分	手鎌地区公民館 研修室A	明治、手鎌
8月21日(金)	午後7時～8時30分	労働福祉会館 中ホール	上官、大牟田
8月24日(月)	午後7時～8時30分	三川地区公民館 研修室AB	みなと、天領
8月26日(水)	午後7時～8時30分	吉野地区公民館 研修室	銀水、上内、吉野、倉永
8月30日(日)	午後2時～3時30分	駛馬地区公民館 視聴覚室	駛馬南、駛馬北

※各会場とも駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関、乗り合い、バイク、自転車、徒歩などでお越しください。
※手話通訳は、全会場で実施し、大正小学校と手鎌地区公民館以外では、要約筆記を行います。

6月第二日曜日「花の日」

高取聖マリア幼稚園から、キリスト教では6月第二日曜日が花の日とされているとして、議会に花が贈られました。園児の笑顔が印象的でした。



インフォメーション

■次の定例会は9月です

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画（平成22年度以降）を視聴できます。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。9月上旬から閲覧できます。ホームページでも9月上旬から閲覧・検索できます

編集後記

新メンバーで議会がスタートし、新たな編集委員で発行する最初の号となりました。編集中には、「世界文化遺産登録決定」のうれしいニュースも飛び込みました。

今後も、より読みやすく、親しみやすい紙面となるよう頑張っております。

市民の皆様のご意見、ご感想をお寄せください。
(H)

■編集 議会報編集委員会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】平嶋慶二

【委員】今泉裕人 大野哲也 島野知洋

■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail gikaijimu01@city.omuta.lg.jp

■印刷 精巧印刷株式会社